

毒物又は劇物の漏洩・流出事故詳報一覧（平成16年度）

整理番号	発生年月日	発生都道府県名	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の業態	事件の原因(推定含む)	被害状況 (盗難・紛失によって何らかの健康被害等が発生した場合は、その内容)
1	2004/4/12	埼玉県	劇物	水酸化ナトリウム(濃度不明)	pH12～13程度に調整した水酸化ナトリウム水溶液貯蔵槽清掃作業の際、貯蔵槽に残っていた残液を誤ってこぼしてしまい、5L程河川に流出した。	業務上取扱者	くみ上げ時の作業ミス。また貯蔵槽周辺には防液堤などの設備が無かった。	河川内の魚類約50匹がへい死した。
2	2004/4/12	新潟	劇物	水酸化ナトリウム(20%)	貨車の点検中、タンク側鉄管とゴムホースの接合部から1L程度漏洩していることを発見した	製造業	タンク側鉄管とゴムホースの接合不良	特になし
3	2004/4/13	長野県	特定毒物	リン化アルミニウムとその分解促進剤を含有する製剤	事業所内のごみ袋に放置していた約20kgの薬剤残渣と水分が化学反応を起こし、発生したリン化水素ガスが屋外に流出した。	特定毒物使用者	未反応薬剤の放置	特になし。
4	2004/4/19	山形県 秋田県	劇物	硫酸(75%)	ポリエチレン製容器に充填して、トラックで運搬中、同容器に空いた1箇所の穴(5mm)から2.7L、荷台及び道路路上に漏洩した。	製造業	車両床板(荷台)を固定する釘が、飛び出しているものがあり、その釘との接触により、穴が空いたものと推定された。	特になし
5	2004/4/24	神奈川県	劇物	ペンタクロロフェノール(濃度不明)	一般住民が昭和42年以前に購入し、自宅に保管していた当該品1Kg中250gを下水道に直結している自宅裏流しに放流した。河川水検査結果(0.07µg/L,0.42µg/L)	業務上取扱者	放流途中「医薬用外劇物」の文字に気づき報告	特になし。
6	2004/4/27	神奈川県	劇物	シアン含有メッキ液(シアン化ナトリウム40g/Lシアン化銅20g/L)	電気メッキ業を営む事業所において、シアン含有メッキ液をフィルター交換作業中にシアン含有メッキ液(100ppm)が150L流出した	業務上取扱者(めっき業)	シアン含有メッキ液内のゴミ除去のためのろ過機内を作業途中であったが、翌日別の作業員が作業途中であることを知らずに循環ポンプを作動し流出	特になし 工場施設外への流出はなし
7	2004/5/14	神奈川県	特定毒物	パラチオン(濃度不明)	田んぼに10羽のカラスの屍骸が散乱しており、当該カラスからパラチオン検出	不明	不明	人的被害なし

毒物又は劇物の漏洩・流出事故詳細一覧（平成16年度）

整理番号	発生年月日	発生都道府県名	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の業態	事件の原因(推定含む)	被害状況 (盗難・紛失によって何らかの健康被害等が発生した場合は、その内容)
8	2004/5/19	千葉県	劇物	ナトリウム(100%)	高校生が化学の授業で使用したナトリウム(約1cm ²)を学校から持ち出し、友人にナトリウムの反応を見せるために、排水溝に投入したところ、爆発した。	業務上取扱者	意図的な投入。	持ち出した本人が顔面にやけどを負い、病院に救急車で搬送された。同日、以後の治療は、通院で対応
9	2004/5/25	千葉県	劇物	水酸化ナトリウム(99.3%)	ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムを含有する製剤の作成過程において、計量中に当該物質が不足していたため、不足分を補おうとして、当該物質5kgに誤って水酸化ナトリウム7kgを混入した。	製造業	作業ミス。	特になし。
10	2004/5/25	岡山県	劇物	アンモニア(濃度不明)	イソプレングム重合施設においてアンモニア圧縮機よりアンモニアガス7.35kgが漏洩した。	業務上取扱者	回転環の材料欠陥	(1)人的被害なし (2)物的被害の状況 ①1R第一プラントの圧縮機メカニカルシール破損 ②漏洩によるアンモニアガス損失 ③漏洩による潤滑油損失 ④潤滑油浸透による吸音材の損失
11	2004/5/28	兵庫県	劇物	水酸化ナトリウム(48%)	トラックの荷台からおろそうとしたところ、容器が転倒して破損し、約300~400Lが流失、側溝を通して近くの川に流れこんだ。	業務上取扱者	トラックからおろす際の、リフトの操作ミス	当初、現場近くの川で魚が死亡。
12	2004/5/29	長野県	劇物	トルフェンピラド(濃度不明)	農薬散布中、穴の開いたホースから約20Lが河川に流出した。	業務上取扱者	散布ホースの破損	流失した河川の魚が多数死亡した。
13	2004/6/2	広島県	劇物	希塩酸(20%)	ろ過機を洗浄する循環液(20%塩酸)の液漏れを発見した作業員2名が、室内奥にある循環停止スイッチを切って室内に出ようとした際、室内に充満していたガスを吸引し昏倒した。	業務上取扱者	漏洩した希塩酸が、ろ過機に付着した硫化物(主として硫酸鉄)と反応し、硫化水素が発生、滞留したためと推定される。希塩酸の漏洩原因については、接着面の異物の噛み込み、劣化、摩耗等が推定される。	作業員2名が硫化水素中毒(酸欠)、内1名は意識不明(当日中に意識回復)
14	2004/6/6	千葉県	劇物	ホルムアルデヒド(廃ガス中の濃度119ppm)	廃ガスボイラーの異常加熱が発生し、二次火災防止のため、廃ガスを大気放出せざるを得ない状況となった。廃ガス中に残留しているホルムアルデヒド推計330gが大気中に漏洩した。	製造業	廃ガスの大気放出。	特になし。
15	2004/6/8	秋田県	毒物	フッ化水素酸(20~40%)	工場内のフッ素吸収塔の爆発により、吸収塔内のフッ化水素酸が飛散した。	製造業	設備内に残留していた水素に引火し爆発	死者1名、重傷者3名

毒物又は劇物の漏洩・流出事故詳細一覧（平成16年度）

整理番号	発生年月日	発生都道府県名	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の業態	事件の原因(推定含む)	被害状況 (盗難・紛失によって何らかの健康被害等が発生した場合は、その内容)
16	2004/6/11	茨城県	劇物	水酸化ナトリウム(50%)	工場内配管から水酸化ナトリウム(50%)1800Lが漏洩。	毒物劇物製造業	点検終了後、バルブの閉め忘れ。	無
17	2004/6/14	広島県	特定毒物	リン化アルミニウムとその分解促進剤を含有する製剤	害虫駆除業者が、回収した使用済みリン化アルミニウムくん蒸剤を簡易回収缶に入れ普通乗用車で運搬途中、一時停車中の駐車場で簡易回収缶が爆発した。	特定毒物使用者	未反応のリン化アルミニウムが残っていたため、簡易回収缶の中にリン化水素が充満し、爆発に至ったと推定される。	特になし
18	2004/6/14	岩手県	劇物	濃硫酸(98%)	濃硫酸を運搬している時にタンク車のタンクから10L(推定)道路に流出した。	業務上取扱者	①タンクローリー上部蓋の不完全密閉 ②タンク下部防疫ピットの排水穴開放	硫酸の一部が地面からはねるなどしたため、小学生二人の服及びザックに穴があいた。(二人に健康被害なし)
19	2004/6/15	山口県	劇物	トルエン(100%)	トルエンを反応釜へ入れる作業中に爆発事故が発生した。	業務上取扱者	静電気が発生してトルエンに引火し、爆発した。	作業員が1名入院し、反応釜周辺機材の一部破損。
20	2004/6/17	秋田県	劇物	液体アンモニア(濃度不明)	液体アンモニア流送パイプラインの安全弁が作動し一部漏洩	製造業	流送パイプの内圧の上昇	特になし
21	2004/6/23	茨城県	劇物	アンモニア(25%)	配管が破裂し、防液堤も破損していたため、アンモニア2686Lが漏洩。	業務上取扱者	配管の詰まりと防液堤の破損の放置。	住民1名頭痛、1名催涙。
22	2004/6/27	広島県	劇物	硫酸(70%)	毒物劇物製造業者が、硫酸(70%)を屋外タンクに受け入れ作業中、タンクの元バルブが破損し、防液堤内に硫酸40~50m ³ が流出した。	製造業	当該タンクの開放検査を実施した際、空気抜き部分に閉止板を取り出していなかったため、硫酸受け入れ時にタンク内圧が上昇し、タンクが破損したと推定される。	特になし
23	2004年6月確定 (1965年開設以後の数年間に発生)	神奈川県	劇物	シアン化合物(成分、濃度不明)	市の調査により当該工場周辺の観測井戸から基準値を上回るシアン化合物を検出した	業務取扱者 (金属熱処理業)	1965年工場開場以来の数年間工場の床が一部土間になっており、処理中に飛散した処理液が土壌中に浸透した。	特になし。
24	2004/7/13	大阪府	劇物	硫酸(56%~58%)	薬液を輸送するリアクターポンプのホースが外れ、薬液約180Lが防液堤を超え噴出し、駅コンコース及び隣接店舗内に流出した。	業務上取扱者	ホースの接続部の腐食	特になし

毒物又は劇物の漏洩・流出事故詳細一覧（平成16年度）

整理番号	発生年月日	発生都道府県名	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の業態	事件の原因(推定含む)	被害状況 (盗難・紛失によって何らかの健康被害等が発生した場合は、その内容)
25	2004/7/14	大阪府	劇物	塩酸(35%)	清浄溝の塩酸約1000Lが廃液槽の中和能力以上に溢れ、近隣の河川に流れ込んだ。	業務上取扱者	塩酸タンクの水のバルブの閉め忘れによるオーバーフロー	特になし
26	2004/7/25	神奈川県	劇物	トルエン(100%)	工場解体作業中に、配管内に残存していたトルエンに引火し、火柱があがったもの(配管気化濃度400~500ppm)	業務上取扱者	製造品目変更時の工場解体作業中に、隣接するトルエンを貯蔵する地下タンクから引き込まれていた配管内の清掃を怠り内部に残存していたトルエンに引火し火柱があがったもの	解体作業員3名のやけど工場施設外部への飛散はなし
27	2004/8/5	大阪府	劇物	水酸化カリウム(約20%)	出来上がった製剤(水酸化カリウム(約20%))を密封したところ、約10分後に破裂した。	製造業	配合混合段階での異常発生熱による圧力上昇	作業員1名被液
28	2004/8/12	茨城県	毒物	シアン化合物(100g/L)	電気めっき工場の火災により、廃液槽から消火水とともに流出。	業務上取扱者(めっき業)	火災	無
29	2004/8/16	大阪府	劇物	塩酸(35%)	タンクの液量を確認する差圧計ドレインバルブ弁のパッキン部分から塩酸(35%)が約1700kg漏洩し、多量の塩素ガスが発生した。	製造業	ガasketの増し締めの際片締めとなり、ガasketに亀裂が入った。	特になし
30	2004/8/16	山口県	劇物	オキシ塩化リン(100%)	製造工程へオキシ塩化リンを送る過程で約50L漏洩した。	製造業	ポンプ内部の腐食。	特になし
31	2004/8/26	秋田県	劇物	アンモニアガス(濃度不明)	選果場低温倉庫内のコンプレッサー一部が破損し漏洩	業務上取扱者	コンプレッサーの老朽化	一時地域住民が避難
32	2004/9/2	長野県	劇物	硝酸(50%)	フォークリフトで作業中、18L容器に穴を開け約7Lが敷地内に流出した。	業務上取扱者	フォークリフトによる接触	作業員4人が救急搬送(軽症)
33	2004/9/6	愛知県	劇物	塩化水素ガス(濃度不明)	塩化水素を発生させる設備の配管に亀裂が生じ、約84kgが屋外に漏洩した。	製造業	地震により配管のずれが発生し、亀裂が生じた。	隣接する会社の従業員10名が目の異常を訴えたが、受診はせず。

毒物又は劇物の漏洩・流出事故詳報一覧（平成16年度）

整理番号	発生年月日	発生都道府県名	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の業態	事件の原因(推定含む)	被害状況 (盗難・紛失によって何らかの健康被害等が発生した場合は、その内容)
34	2004/9/7	三重県	劇物	トリクロロシラン(99%以上)	トリクロロシランの精製プラントの熱交換器付近の配管からトリクロロシランを含む物質が漏れ出て、出火した。	製造業 販売業	トリクロロシランの精製プラントの熱交換器付近の配管から漏れ出たトリクロロシランを含む液体が何らかの原因で引火	特になし
35	2004/9/8	神奈川県	劇物	水酸化ナトリウム溶液(25%)	水酸化ナトリウム溶液の希釈作業中、タンクから4トンの同溶液が漏れ出し、排液溝を伝って近隣を流れる川に流出した。	業務上取扱者	①コックの閉め忘れ ②防液堤の排出口ホースが地下ピットにつながっていなかったため	流出した河川の魚が多数死亡した
36	2004/9/28	埼玉県	劇物	塩酸(濃度不明)	廃酸タンク(60m ³)に亀裂が確認されたため、他のタンクに移す作業をしていたところ、タンクが破損し廃塩酸(10~15%)20~30m ³ が流出した。	業務上取扱者	タンクの老朽化	特になし。
37	2004/9/30	兵庫県	劇物	(推定)シアン化ナトリウム・カリウム混合液(約40%)	金属熱処理に使用する溶液(シアン化ナトリウム・カリウム混合液約100kg(推定))の活性化のため、メラニンを追加中に活性化しすぎて発砲し容器からあふれ、流出した。	業務上取扱者 (めっき業)	活性反応の管理不良	あふれた液が地階の配線にかかり、焼損した。
38	2004/10/2	大分県	劇物	水酸化ナトリウム48%	埠頭内の全面コンクリート作業場内(ピット)での受入作業(輸送船から基地タンクへの受入)終了後、使用した管の洗浄作業をしている際、誤ってバルブが開き、残液がわずかに流出し、作業員が被液した。	販売業	作業員の作業手順の逸脱とピット内の整頓不足が重なったことによる。 (ピット内に枕木として使用する角材が余分に置かれており、作業員が躓き、緩んだバルブにぶつかりバルブが開いてしまったことによる。)	作業員が体の左側から左肩、左首、両眼に被液した。
39	2004/10/7	山口県	劇物	塩酸(35%)	貯蔵タンクの元バルブ、フランジ部から約60L漏洩した。	製造業	バルブのフランジ部の腐食。	特になし
40	2004/10/12	三重県	劇物	過酸化水素水(31%)、アンモニア水(29%)	廃液回収タンクに過酸化水素水が2000L入っている状態からアンモニア水300Lを新たに廃液として、投入したところタンク内の液温が上昇したとともにタンクが破裂し、内部廃液が周囲に流出した。	製造業 販売業	廃液成分の過酸化水素水(31%)とアンモニア水(29%)がタンク内での混合によりガスが発生し、タンク内圧が上昇した結果タンク破損に至ったと推定	廃液回収タンク及びタンク周辺の設備等の損傷(設備は建屋内であり屋外への被害はなし)。人的被害なし。

毒物又は劇物の漏洩・流出事故詳細一覧（平成16年度）

整理番号	発生年月日	発生都道府県名	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の業態	事件の原因(推定含む)	被害状況 (盗難・紛失によって何らかの健康被害等が発生した場合は、その内容)
41	2004/10/13	静岡県	劇物	トルエン(100%)	トルエンをサービスタンクへ注入作業中に、作業員が現場を離れたため、場外排水路等へトルエンが流出した。	業務上取扱者	自動閉鎖するはずのバルブに不具合が生じたこと及び作業員が現場を離れたこと。	場外排水路へ流出河川への健康被害等が発生した場合は、その内容) 場外排水路へ流出河川への健康被害なし。周辺住民への健康被害なし。
42	2004/10/19	和歌山県	劇物	アクリロニトリル(濃度不明)	アクリル酸エチル及びアクリロニトリルを反応機内に仕込み、窒素置換を行い触媒等を仕込み滴下反応させたところ、釜内の内容物が噴出し、原料等の異臭が外部に漏れた。噴出した液体は、防液堤内から流出していない。	業務上取扱者	窒素置換が不十分であった(推定)	特になし
43	2004/10/22	京都府	劇物	水酸化ナトリウム(24%)	台風により貯蔵施設が破損、溢水とともに20kg入りポリタンク35缶が流出。	販売業	台風による溢水により、貯蔵設備が破損したため	被害者無し。
44	2004/10/23	新潟	毒物	弗化水素(濃度不明)	フッ酸廃水槽に亀裂が入り、20L程度漏洩した。	業務上取扱者	新潟県中越大地震により発生したものである。	特になし
45	2004/11/8	山梨県	劇物	酢酸エチル(100%)	中央道を走行中、併走車の自損事故に巻き込まれガードレールに衝突。その衝撃でドレンキャップがゆるみ、少量(100cc程度)の液漏れが生じたが、揮発性のため気化し特別な処理はなかった。	輸入業 販売業	交通事故	特になし
46	2004/11/8	東京都	劇物	酢酸メチル(100%)	52tを千葉から長野県に中央高速を利用し輸送中境パーキング付近で100ml漏洩した。	販売者	追越し車両が分離帯に進入し、当該車両に激突し、漏洩した。	特になし
47	2004/11/16	福島県	劇物	硫酸(98%)	濃硫酸タンクの外側バルブ交換中、約15tが防液堤内に流出した。	業務上取扱者	濃硫酸タンクのバルブ交換作業ミス	バルブ交換作業従事者2名が火傷、病院で治療を受けた。その他従業員、周辺住民への健康被害なし。
48	2004/11/16	新潟	劇物	水酸化ナトリウム(25%)	タンクの工事中、作業員が配管を踏み防液堤内に漏洩。3kL程度、防液堤外に漏洩した。	業務上取扱者	防液堤の老朽化	作業員2名が軽い腐食を負った。

毒物又は劇物の漏洩・流出事故詳細一覧（平成16年度）

整理番号	発生年月日	発生都道府県名	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の業態	事件の原因(推定含む)	被害状況 (盗難・紛失によって何らかの健康被害等が発生した場合は、その内容)
49	2004/11/17	青森県	劇物	クロルピクリン(99.5%)	現在使用していない農業保管用倉庫を解体している時に、異臭に気づきクロルピクリン流出したことを発見。期限切れのクロルピクリン(1994年10月期限)500ml瓶2本が保管されていることに気づかず誤って解体したものである。	販売業	倉庫の解体作業を依頼した販売業者が、解体前に倉庫内の確認を怠ったため。	特になし
50	2004/11/22	秋田県	劇物	硫酸(98%)	硫酸を冷却するプレート熱交換器の一部に穴が開き98%硫酸が海に流出	製造業	プレート製作時にできた欠陥が使用中に広がった	特になし
51	2004/11/23	山口県	劇物	過酸化水素(17.5%)、シアン化カリウム(8%)	鍍金廃液を誤って過酸化水素溶液が入ったポリ容器に移したところ、廃液が噴出した。	業務上取扱者(めっき業)	ポリ容器に過酸化水素溶液が入っていたため、過酸化水素が分解し、容器内圧力が上昇、廃液が噴出した。	作業員1名が薬傷。
52	2004/11/24	佐賀県	劇物	クロルピクリン(35%)	金属回収業者が空き缶の切断作業中に残液が気散した。	業務上取扱者	排出者の不適切な廃棄処理	作業員2名が眼痛で病院で治療
53	2004/12/1	静岡県 浜松市	劇物	無水クロム酸(24%)	クロム酸鍍金槽内の加温のための蒸気配管が破損し、無水クロム酸が河川へ流出した。(流出量約320kg)	業務上取扱者	蒸気配管の破損	河川へ流出。周辺住民への健康被害なし。
54	2004/12/1	神奈川県	劇物	クロルピクリン(濃度不明)	ビニールハウス土壤に当該農薬を散布したところ、外部に漏出した。	業務上取扱者	ビニールハウスが完全に密閉されていなかった。	近隣住民9名が目の痛み、嘔吐により病院を受診(全員軽症)
55	2004/12/9	山口県	劇物	硫酸(68%)	硫酸貯留槽に亀裂が入り硫酸約35Lが流出した。	業務上取扱者	貯留槽の老朽化	流出した河川の魚が数尾死亡。
56	2004/12/13	和歌山県	劇物	硫酸(98%)、ニトロシル硫酸(濃度不明)、水酸化ナトリウム(48%)	顔料製造事業場において、硫酸、水酸化ナトリウム等を混和中、混和液が混和容器から溢れ、容器外で反応し、亜硫酸ガス発生した。亜硫酸ガスは南西半径100mに拡散した。施設外への混和液の流出はない。	業務上取扱者	混和時の反応温度が異常に上昇したため	従業員及び近隣住民計14名負傷

毒物又は劇物の漏洩・流出事故詳報一覧（平成16年度）

整理番号	発生年月日	発生都道府県名	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の業態	事件の原因(推定含む)	被害状況 (盗難・紛失によって何らかの健康被害等が発生した場合は、その内容)
57	2004/12/14	千葉県	劇物	フェノール(100%)	配管の接合部分から約100リットルが防液堤内に漏洩した。	業務上取扱者	接合部のパッキンの劣化。	特になし。
58	2004/12/16	茨城県	劇物	モノエタノールアミン(20~30%)	トラックに搭載してあったコンテナが転倒。552kgが流出。	業務上取扱者	荷台への固定不備。	無
59	2005/1/7	京都府	劇物	メタノール(99%以上)	漏洩したメタノール工事中の溶接火花が引火	製造業	サンプリング用コックいから漏洩	特になし
60	2005/1/17	愛知県	劇物	水酸化ナトリウム(48%)	タンクローリーで走行中、ドレンコックの閉開バルブから約15L道路上に流出した。	業務上取扱者(運送業)	ドレンコックの閉め忘れと閉止確認もれ	特になし
61	2005/1/24	富山県	劇物	水酸化ナトリウム(濃度不明)	苛性ソーダタンクの解体撤去作業において、タンクの破損及びピットの崩壊によりタンク内に残存していた苛性ソーダが構内側溝を通じて公共用水域へ流出した。	業務上取扱者	撤去作業前におけるタンク内の苛性ソーダ残存量の確認不足	特になし。
62	2005/2/4	宮崎県	劇物	クロルピクリン(濃度不明)	トラクターでポリ容器(クロルピクリン溶液)を運搬途中、容器が落下・破損して、道路上に2~3L漏出した。	業務上取扱者	ポリ容器を固定していた金具の老朽化。	付近に異臭が漂ったが、希釈したことにより、被害は特になかった。
63	2005/2/5	神奈川県	劇物	塩化水素ガス(濃度不明)	洗濯用の次亜塩素酸ナトリウムを硫酸タンクに混入させ発生させた(混入量30L)	業務上取扱者	洗濯用の次亜塩素酸ナトリウムを硫酸タンクに混入させ発生させた	納入業者1名が目や鼻に痛みを感じた。住民に被害は無い。
64	2005/2/21	福井県 滋賀県	劇物	水酸化ナトリウム(25%)	タンクローリーで運搬中、エア抜きバルブのパイプから道路上に少量ずつ流出した。総流出量は240kg。	業務上取扱者	エア抜きバルブの閉め忘れ。	滋賀県内の道路上に漏洩。福井県内では漏洩認められず。健康被害なし。

毒物又は劇物の漏洩・流出事故詳報一覧（平成16年度）

整理番号	発生年月日	発生都道府県名	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の業態	事件の原因(推定含む)	被害状況 (盗難・紛失によって何らかの健康被害等が発生した場合は、その内容)
65	2005/3/2	神奈川県	劇物	オルトキシレン(100%)	油水分離槽にオルトキシレンを受け入れていたところ、自動放水バルブが手動で開になっていたため、自動放水バルブからオルトキシレン約4m ³ 漏洩した。	業務上取扱者	自動放水バルブの閉め忘れ。	特になし。
66	2005/3/9	山口県	劇物	フッ化水素酸(100%)	バルブを開いた際に、配管に貯まっていたフッ化水素酸がミスト状態で5g程度噴出した。	製造業	作業手順の遵守を怠った。	作業員2名が顔面にフッ化水素酸を浴び病院へ搬送。薬傷と診断された。
67	2005/3/11	奈良県	劇物	クレゾール(50%)	倉庫に保管していたクレゾール石鹼(500ml1本)の上に、荷物が落下して瓶上部にひびが入り、そこから少量漏れだした。	業務上取扱者	倉庫での保管不備	特になし。
68	2005/3/17	千葉県	劇物	硝酸(66.65%)、塩酸(35%)	塩酸をタンクローリーで納入した運転手が、硝酸タンク(残量2キロリットル)の配管にタンクローリーの配管を誤って接続し、塩酸1キロリットルを混入したため、塩素ガスが発生した。	業務上取扱者	作業ミス。	特になし。
69	2005/3/22	埼玉県	毒物	オキシ塩化リン(99%以上)	製造中にオキシ塩化リン反応管で塩酸ガスが発生して排気管が約5m破損し、当該配管の衝突によりスレート屋根が破損し、ガスが噴出した。	製造業	反応管に水が侵入したためオキシ塩化リンの分解反応が起こり塩酸ガスが発生	特になし。
70	2005/3/24	長野県	劇物	塩酸(35%)	タンクのバルブに上方の配管が落下し破損。液体の塩酸約6000Lが気化し屋外に流出した。	業務上取扱者(めっき業)	配管が老朽化して落下。下方にあったタンクのバルブを破損し漏洩	周辺住民約200名が一時避難。
71	2005/3/26	沖縄県	劇物	アンモニア(濃度不明)	冷凍装置の老朽化した逆止弁を取り替え後、試験運転したところ、逆止弁からアンモニアガスが漏れた。	業務上取扱者	新しい逆止弁の取り付けが不十分であった。	特になし
72	2005/3/27	長野県	劇物	塩酸(35%)	配管バルブが老朽化により緩み、約500Lが敷地内の地下へしみ込んだ。	業務上取扱者	配管バルブの老朽化	特になし。
73	2005/3/28	大阪府	劇物	過酸化水素(35%)	タンクへの過酸化水素を移す際に溢れさせ、施設内の雨水U字溝を通過して、工場横の側溝への60~100L流出した。	業務上取扱者	作業者がその場を離れ、その間にオーバーフローした。	特になし

毒物又は劇物の漏洩・流出事故詳細一覧（平成16年度）

整理 番号	発生年月日	発生都道 府県名	毒物又は 劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等 の業態	事件の原因(推定含む)	被害状況 (盗難・紛失によって何らか の健康被害等が発生した場 合は、その内容)
74	2005/3/31	和歌山県	劇物	過酸化水素(8%)	減圧蒸留施設の洗浄時、使用していた洗浄水(過酸化水素8%)があふれ出て、残渣等から蒸気ミストが発生した。残渣等の施設外流出はなし。	業務上取扱者	洗浄水排出ポンプの故障	従業員5名負傷、また、付近住民避難